

平成23年度 主要事業

「市民の安心・地域の活性化」予算

～日本一住みやすいまちを目指して～

引 き続き中期的な財政見通しに基づいた健全な財政運営に努めます。市民生活に直結する福祉・医療・教育などの行政サービスを維持しながら、日本一住みやすいまちを目指すため、総合計画の政策・施策に沿い、各分野で必要とされる事業を立案し、選択と集中による予算編成を行いました。

ここでは、主な事業と予算額をご紹介します。

▶財政課 ☎23局3591

※金額は1万円未満切り捨て

項目	新 ＝新規事業	充 ＝拡充事業
記号	継 ＝継続事業	

❖当面取り組むべき課題

・雇用や生活の不安への対応

緊急雇用創出 緊急雇用創出など、市民の雇用や生活への不安に対応する事業を推進します。

中小企業支援

継 商工金融利子補給など 1億1162万円
利子1.5%補助継続など

緊急雇用創出

継 緊急雇用創出 7352万円
失業者雇用事業の継続、田原市地域職業相談所運営

公共事業を活用した地域企業への支援

充 道路管理の充実 2億1627万円
維持管理費用の拡充、地域企業の受注機会確保

❖継続して取り組むべき地域課題

協働 働のまちづくり、子育て・高齢者支援や地域医療の充実など、市民生活に直結する事業を、行政サービスの質を後退させず、充実を図ります。

1 協働のまちづくりの推進

新 地域コミュニティ振興 201万円
地域コミュニティ連合組織運営支援など
コミュニティ活動支援 1億954万円
充 協働助成金：校区コミュニティ・自治会への市
依頼業務経費および団体運営経費を助成
新 地域づくり活動推進交付金：校区コミュニティ
地域活動経費を交付

●より子育てしやすいまちに



2 教育と子育て対策

新 ふるさと学習宿泊体験 370万円
小学5年生、2泊3日
新 福江中学校整備 2134万円
武道場建設工事実施設計
充 放課後子ども教室 1839万円
6教室
継 子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌予防接種※
全額公費負担 9757万円
継 子ども医療 2億5819万円
中学3年生まで医療費無料など
新 「赤ちゃんのえき」の指定 26万円
授乳・おむつ交換可能施設の周知など

※子宮頸がん予防接種については、急速な接種希望者増加に伴うワクチン不足のため、全国的に製薬会社からのワクチン供給が一時停止されています。また、ヒブ・小児用肺炎球菌予防接種については、ワクチン同時接種後の国内での死亡事例報告がありました。因果関係は不明とされ、厚生労働省にて調査を実施中のため、念のため接種を一時中止しています。（平成23年3月25日現在）